【授業科目】看護管理学演習Ⅱ（看護管理に関する文献検討）Advanced Seminar of Nursing Administration Ⅱ

担　当　教　員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	オフィスアワー
豊田 妙子	１年次 後　期	選　択	２	６０	演　習	巻末 掲載

授業概要 （内容と進め方） 及び 課題に対する ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法	既習の知識を活用しながら看護管理に関する文献検討を行い、看護実践における看護管理上の問題とその解決策について探求する。実務家教員（豊田）がすすめる。 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法／提出された課題にコメントをつけて返却する。あるいは全体の総評コメントを学生に口頭にて伝える。
授業の 位置づけ	本大学院のディプロマ・ポリシー①、③の達成に寄与している。
到達目標 （履修者が到達すべき目標）	①看護実践における看護管理上の問題とその解決策について考えることができる。 ②看護職の果たすべき管理的役割について理解する。 ③文献検討を通して自らの研究課題や研究方法について考えることができる。
時間外学習に 必要な 内容・時間	授業計画に合わせて文献検索を行い、事前に通読しておく。 配布資料を授業後再読することで理解を深める。 （各回事前事後学習に2時間）
	※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（２単位１５回科目の場合：予習+復習４時間／1回）（１単位１５回科目の場合：予習+復習１時間／１回）（１単位８回科目の場合：予習+復習４時間／１回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。
授業計画	１～５．看護組織論（組織構造や組織の特徴など）に関する文献検討 ６～10．看護専門職の機能と活動に関する文献検討 11～15．看護サービスのマネジメントに関する文献検討 16～20．看護における人的資源管理に関する文献検討 21～25．看護管理者のリーダーシップに関する文献検討 26～30．看護組織の風土や組織文化に関する文献検討
	全て 豊田
評価方法 評価基準	授業参加態度、プレゼンテーション、レポートなどを合わせて総合的に評価する。

教科書	使用しない	参考書等	適宜紹介する